



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

報道関係者各位

2017年9月21日

コカ・コーラ 森に学ぼうプロジェクト ～わくわく体験ランド北海道 in 白旗山～ 今年も開催！みんなで育てていこう “水源の森”

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 代表取締役社長:佐々木 康行)は、2011年より、同年6月に札幌市と締結した「環境事業に関する協定」に基づき、当社札幌工場の水源地とされる白旗山(札幌市清田区)において森づくりを行っています。この協定に基づき、2011年より継続して実施する、「森や水の大切さ」の学びを目的とした「コカ・コーラ『森に学ぼう』プロジェクト～わくわく体験ランド北海道 in 白旗山～」を、2017年9月23日(土)に札幌市清田区白旗山にて開催いたします。



当社では、製品を製造するために使った量と、同じ水の量を自然に還元する「Water Neutrality(ウォーター・ニュートラリティ)」の実現を目指した活動を推進しています。

この活動における具体的な取組みとして、当社の水源地とされる白旗山(札幌市清田区)を舞台とした環境教育を実施しており、その一つとして「未来を作る子どもたちに、森を育み、森とともに歩む心を持ってほしい」という思いから、「コカ・コーラ『森に学ぼう』プロジェクト」と題した環境プログラムを毎年開催しています。



このプログラムの中では、当社札幌工場にて飲料が出来上がる仕組みや水の飲み比べを行い、白旗山では植樹や水源地の観察、木工クラフトなどの体験を通じ、森の大切さを体感してもらう環境教育を実施しています。

つきましては、「コカ・コーラ『森に学ぼう』プロジェクト～わくわく体験ランド北海道 in 白旗山～」を下記の通り開催いたしますので、ご多忙の折とは存じますが、取材を賜りたくご案内申し上げます。

「コカ・コーラ『森に学ぼう』プロジェクト～わくわく体験ランド北海道 in 白旗山～」概要

日 時:	2017年9月23日(土) 9時15分～16時00分
会 場:	当社札幌工場、白旗山
参加者:	事前募集した札幌市または札幌近郊の小学生(4年～6年)約30名
内 容:	9:15 ～ 開会式・札幌工場の見学・水の授業(当社本社内) 11:30 ～ 植樹(白旗山 北海道コカ・コーラ水源の森) 12:30 ～ 昼食(白旗山 ふれあいセンター) 13:15 ～ 水源地観察(白旗山 ふれあいの森) 14:15 ～ 木工クラフト(白旗山 木工館) ※場所が分かりづらい為、取材いただける場合は前日までにご連絡ください

〈参考〉 札幌市との協働の取組みについて

➤ 「さっぽろまちづくりパートナー協定」

札幌市では市民自治の推進を図るために、幅広い政策分野や事業について、ともにまちづくりを担っていくことを合意できた企業と、包括的な連携協定(名称 さっぽろまちづくりパートナー協定)を締結しています。札幌市と当社は以下の4分野を連携の柱とした協定を2009年1月に締結しました。

- (1) 未来を担う子ども達が健やかに育つまちづくり
- (2) 安心・安全で誰もが健康に暮らせる、人と環境にやさしいまちづくり
- (3) 観光・文化・スポーツの振興を通じた、都市の魅力が輝くまちづくり
- (4) 地域の連携・協働を進めるまちづくり

〈同協定に基づいた取組み〉

- 2010年5月より、「YOSAKOIソーラン祭り」を応援するために、「YOSAKOIソーラン祭りコカ・コーラ応援デザイン缶」を発売し、売上の一部を「YOSAKOIソーラン祭り組織委員会」に寄付。
- 「区民が主体のまちづくり」の推進を支援する為、札幌市内10区とも、各区の特色を活かした連携事業を展開。
- 安心・安全なまちづくりへの取組みとして、災害時の飲料供給、電光掲示板を搭載する災害対応型自動販売機を活用した防災メッセージの配信や飲料の無償提供など行う他、札幌市主催の防災訓練への参加、その他の防災啓発活動への協働での取組みを実施。

➤ 「環境事業に関する協定」の取組み

札幌市清田区にある「白旗山における森づくり事業」や「札幌市円山動物園における賑わいづくり事業」等を通して、環境啓発活動を相互に連携して取り組んでいくことを柱とした包括協定を2011年6月に締結しました。

〈同協定に基づいた取組み〉

- 白旗山にて、札幌市森林組合や市民団体などと連携し、長期間にわたる森づくりを展開。
- 白旗山での森づくりをすすめる中では、「コカ・コーラ『森に学ぼう』プロジェクト～わくわく体験ランド北海道in白旗山～」や「山のがっこう」など、次世代を担う子どもたちを対象とした環境教育プログラムを実施。



当社では、2011年より、同年6月に札幌市と締結した「環境事業に関する協定」に基づき、当社札幌工場の水源地とされる白旗山(札幌市清田区)において森づくりを行っています。

白旗山の森づくりでは、「コカ・コーラ『森に学ぼう』プロジェクト」の他にも、北海道大学大学院と連携して、次世代を担う子どもたちに科学的なプロセスを含めた環境教育を行う「山のがっこう」など、白旗山における水源涵養を継続して行っており、これらの活動を通じて次世代を担う子どもたちが環境に興味をもつきっかけ作りも応援しています。

➤ 「札幌市円山動物園を舞台とした環境協働事業」に関する協定

札幌市円山動物園を舞台として、さっぽろ市民や札幌を訪れる方々に環境問題を考えるきっかけを提供することを通じて、潤いある環境文化都市の実現に向けた環境協働事業に関する協定を2008年4月に締結しました。

〈同協定に基づいた取り組み〉

- 2010年9月に、札幌市円山動物園において取り組んでいる「野生動物復元プロジェクト」を応援し、「猛禽類野生復帰施設」の建築費用の一助として1,000万円を同プロジェクトに寄付。
- 次世代教育の場として札幌市円山動物園内に「nature café EARTH(ネイチャーカフェアース)」をオープンし、来園者に休憩を楽しんでもらうほか、環境の大切さを感じていただく場として運営。
- 2013年4月に、環境問題や食育への関心を持つきっかけになることを目的に札幌市食育特別大使であるキャラクター「Qoo(クー)」と、同園で飼育展示されている動物(絶滅危惧種)である、「ホッキョクグマ」「マレーバク」「オオワシ」「カバ」の4種が描かれたオリジナル製品を発売。



➤ 「震災時の消火用水等の供給協力に関する協定」

札幌市において地震等の大災害が発生した場合に、被害を少しでも軽減する為、市民・企業・行政が手を携えて、震災対策の充実強化と、災害時の円滑な消防活動に資することを目的として、2014年3月に協定を締結しました。

当社では、大規模な火災を消火するための消火用水の提供、中長期の消防活動に必要な飲料水の提供等に向けた備えを行っています。

当社は「北の大地とともに」をスローガンに、道産子企業として北海道の魅力をさらに高めるため、地域課題解決への協力や次世代を担う子どもたちに将来の地球の姿を考える場の提供、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みなど、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

〈本件に関するお問い合わせ先〉
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
広報・CSR推進部 担当:藤井
011-888-2091